

最上川における近世舟運文化 黒滝編が「未来に伝える山形の宝」に登録されました

郷土に対する誇りと愛着を育み、地域活性化や新たな交流の拡大につなげていくため、山形県が実施する「未来に伝える山形の宝」第1号として、黒滝会（奥山一雄会長）が申請した文化財が登録され、3月20日、県庁において吉村知事から認定証が交付されました。

【登録された文化財】

* 舟運跡（舟道・岩盤群とつ

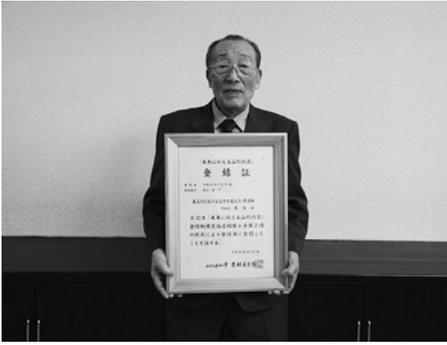
ぶて石）

* 剣尖不動尊 鰐口

* 最上川から出土の小判

今回の登録を受け、奥山会長は「これまでの黒滝会の活動を評価いただいたことに感謝し、これからも最上川の素晴らしさを未来に伝える活動をしていきたい」と話されました。

今回の登録を受け、奥山会長は「これまでの黒滝会の活動を評価いただいたことに感謝し、これからも最上川の素晴らしさを未来に伝える活動をしていきたい」と話されました。



岩盤群（佐野原）



つぶて石（下山）

ご寄付ありがとうございます

高田啓介様

高田啓介様（岩手県二戸市在住）より、町に絵画を寄贈いただきました。

第1回梅津五郎芸術賞全国絵画公募展で最優秀賞に選ばれた作品です。

【高田様のお手紙より】

「東北の町村で全国公募をし、あのように立派な美術館を運営なさっていることに敬佩いたしました。

今や、どこの市町村でも高齢化が進み、芸術文化に力を注ぐだけの財源がない状況と恐れ、そのような中で白鷹町はとても存在感があるキラッと光る町だと思っています。頑張っている町に何か手助けができないかと考えた時、幸いにして最高賞をいただくことができましたので、ご迷惑でなければ私の絵を差し上げたいと思いました。」



風景画「北国の冬（牛舎とサイロ）」

絵画はあゆーむで保管し展示するとともに、小中学校等でも展示して美術学習に役立てさせていただきます。ありがとうございます。

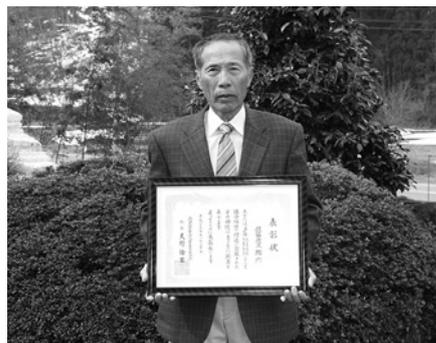
白鷹ロータリークラブ様

白鷹ロータリークラブ様より、町に現金（5万円）を寄付いただきました。

これからのまちづくりのために有意義に使わせていただきます。ありがとうございます。

永年勤続退任民生委員・児童委員表彰

衣袋庄三郎さん



衣袋庄三郎さん（畔藤）が、永年勤続退任民生委員・児童委員表彰を受賞されました。

衣袋さんは、平成10年12月から昨年11月まで、15年にわたって民生委員児童委員を務められ、地域の皆さんが安心して生活できるよう相談や支援、地道な見守り活動を続けてこられました。また、子どもの健全な育成のため、学校をはじめ地域、保護者との連携に努められ、永年にわたり社会福祉の増進に貢献されました。